



岐阜市立岩野田北小学校 学校だより

せんだんの本



令和6年9月9日 校長 各務 至

夏の宝物

「校長先生、私の作品見た?!どの作品がよかった?!」と3年生に聞かれましたが、答える間もなく「どれもよかったんだよね!」と、続けて言われてしまいました。「あなたの作品が一番よかったよ。」と言えなかったことを悔やみつつ、実際に感じていたことを振り返ってみます。

「夢や世界がある。」「こだわりがある。」「ユーモアがある。」「細かい作業に挑戦している。」「何度も作り直している。」「調べている。」「観察している。」「研究している。」「実際に使える。」「動かせる。」「廃材を利用している。」などなどが作品から分かり、とても感激しました。

また、「一人でやりきっている。」ことも素晴らしいですし、「家族の協力や助言を得ている。」ことも自分の学びを広げることに繋がっていて、とてもいいなと思いました。

さらに、「自分のやりたいことをやっている。」「自分の願いを表現している。」ことが作品から伝わってきて、感激はあっというま大きくなり、子供のすごさを改めて思い知らされました。

ふだん、ネットゲームなどデジタルに囲まれている子供たちが、このようにアナログの良さが溢れている作品を作り上げました。これは、本来あるべき学びの姿でもあったと感じました。

今回、多くの皆様に宝物展にお越しいただきましてありがとうございました。わずかな時間の開催となり、都合のつかなかった方には申し訳ありませんでした。少しでも紹介できればと思い、以下に掲載いたします。

